

2024年12月期 中間決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月30日

上場会社名 ウェルビングループ株式会社 上場取引所 東
コード番号 7136 URL <https://www.wellbingroup.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉置 義議
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 板倉 公洋 (TEL) 04-2951-6233
中間発行者情報提出予定日 2024年9月27日 配当支払開始予定日 —
中間決算補足説明資料作成の有無 : 無
中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期中間期の連結業績(2024年1月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	7,261	1.8	368	12.1	369	△4.6	240	△6.5
2023年12月期中間期	7,134	61.6	328	18.6	386	43.8	256	49.5

(注) 中間包括利益 2024年12月期中間期 235百万円(△7.7%) 2023年12月期中間期 254百万円(46.6%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
2024年12月期中間期	円 銭 118.85	円 銭 —
2023年12月期中間期	円 銭 127.10	円 銭 —

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2024年12月期中間期	百万円 7,645	百万円 2,249	% 29.4	円 銭 1,113.50
2023年12月期	7,187	2,031	28.3	1,005.85

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 2,249百万円 2023年12月期 2,031百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭 0.00	円 銭 10.00	円 銭 10.00
2024年12月期	0.00		
2024年12月期(予想)		—	—

(注) 2024年12月期の期末及び合計の配当金額は未定であります。

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	14,695	2.3	651	0.3	689	0.1	448	0.1	221.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間連結会計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) 除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期中間期	2,020,000株	2023年12月期	2,020,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	-株	2023年12月期	-株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年12月期中間期	2,020,000株	2023年12月期中間期	2,020,000株

※中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の日本経済は、雇用情勢と所得環境の好転に加え、各種政策の効果も相まって、緩慢ながら回復の道を進んでいます。一方で、グローバル経済の減速が日本の景気回復を阻害する可能性があることに留意が必要です。また、インフレ傾向や金融・資本市場の不安定性など、経済の不確実性要因にも警戒が必要な状況です。

このような環境のなか、当社グループの属する自動車業界（主に軽自動車）におきましては、2024年1月から2024年6月までの国内軽自動車登録台数は565,975台（前年同期比83.4%）という結果となりました。

（出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計データ・一般社団法人全国軽自動車協会連合会統計データ）

当社グループにおいては、当中間連結会計期間における経営成績が増収増益（営業利益ベース）となり、過去最高を更新致しました。

今後も、『最高に安心・安全なカーライフを提供する』というミッションに基づき、法令遵守を徹底し、営業活動に注力して参ります。

その結果、当中間連結会計期間における売上高は7,261,002千円（前年同期比1.8%増）、売上総利益1,528,790千円（前年同期比5.0%増）、販売費及び一般管理費1,160,358千円（前年同期比2.9%増）、営業利益は368,431千円（前年同期比12.1%増）、経常利益は369,209千円（前年同期比4.6%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は240,077千円（前年同期比6.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ46,051千円増加（1.3%増）し3,697,143千円となりました。これは主として、現金及び預金の増加317,783千円、売掛金の増加30,332千円などによるものです。

（固定資産）

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ411,618千円増加（11.6%増）し3,948,500千円となりました。これは主として、建設仮勘定の増加329,506千円などによるものです。

（流動負債）

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ359,945千円増加（9.9%増）し3,984,599千円となりました。これは主として、短期借入金の増加300,000千円などによるものです。

（固定負債）

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ119,718千円減少（7.8%減）し1,411,782千円となりました。これは主として、長期借入金の減少115,199千円によるものです。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ217,442千円増加（10.7%増）し2,249,262千円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する中間純利益240,077千円の計上、配当金の支払い20,200千円などによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は 1,409,868 千円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、694,012 千円の収入（前年同期は 668,526 千円の収入）となりました。これは主として、税金等調整前中間純利益の計上 369,032 千円、棚卸資産の減少額 247,614 千円が生じた一方で、法人税等の支払額 116,504 千円が生じたこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、522,385 千円の支出（前年同期は 55,770 千円の支出）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出 364,605 千円が生じたこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、146,156 千円の収入（前年同期は 764,068 千円の支出）となりました。これは主として、短期借入金の純増加額 300,000 千円が生じたこと、長期借入金の返済による支出 129,124 千円、配当金の支払額 20,200 千円が生じたこと等によるものです。

(3) 今後の見通し

2024年12月期の通期業績予想につきましては、2024年2月29日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,092,085	1,409,868
売掛金	221,573	251,906
商品	1,877,485	1,631,270
原材料及び貯蔵品	28,030	24,053
前渡金	298,122	247,002
その他	135,406	134,918
貸倒引当金	△1,611	△1,876
流動資産合計	3,651,092	3,697,143
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	681,567	667,726
機械装置及び運搬具 (純額)	157,936	154,616
工具、器具及び備品 (純額)	7,510	8,811
土地	1,724,290	1,724,290
リース資産 (純額)	22,224	20,584
建設仮勘定	2,500	332,006
有形固定資産合計	2,596,029	2,908,036
無形固定資産		
ソフトウェア	4,923	3,622
のれん	60,913	53,299
その他	2,019	1,961
無形固定資産合計	67,856	58,882
投資その他の資産		
投資有価証券	22,797	19,094
関係会社株式	73,983	73,983
出資金	749	3,119
長期貸付金	334,512	374,085
差入保証金	145,996	174,649
保険積立金	200,657	216,394
繰延税金資産	27,698	52,338
その他	66,600	67,916
投資その他の資産合計	872,996	981,581
固定資産合計	3,536,881	3,948,500
資産合計	7,187,973	7,645,644

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	168,509	146,945
短期借入金	2,100,000	2,400,000
1年内返済予定の長期借入金	241,586	227,661
リース債務	7,746	7,746
未払金	138,160	130,494
未払費用	69,375	72,213
未払法人税等	116,484	153,278
未払消費税等	128,327	84,925
前受金	583,590	633,068
賞与引当金	24,896	87,264
その他	45,977	41,002
流動負債合計	3,624,653	3,984,599
固定負債		
長期借入金	1,507,022	1,391,822
リース債務	14,478	9,959
その他	10,000	10,000
固定負債合計	1,531,500	1,411,782
負債合計	5,156,154	5,396,381
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	399,088	399,088
利益剰余金	1,602,637	1,822,514
株主資本合計	2,031,725	2,251,603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94	△2,340
その他の包括利益累計額合計	94	△2,340
純資産合計	2,031,819	2,249,262
負債純資産合計	7,187,973	7,645,644

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

①中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	7,134,409	7,261,002
売上原価	5,678,651	5,732,212
売上総利益	1,455,758	1,528,790
販売費及び一般管理費	1,127,196	1,160,358
営業利益	328,561	368,431
営業外収益		
受取利息	8	7
受取配当金	97	100
補助金収入	3,224	1,800
受取保険金	9,213	2,457
匿名組合投資利益	54,946	5,525
その他	8,001	10,449
営業外収益合計	75,492	20,339
営業外費用		
支払利息	13,619	15,056
その他	3,619	4,504
営業外費用合計	17,238	19,561
経常利益	386,815	369,209
特別利益		
有形固定資産売却益	5,618	-
特別利益合計	5,618	-
特別損失		
有形固定資産除売却損	-	177
投資有価証券評価損	5,792	-
特別損失合計	5,792	177
税金等調整前中間純利益	386,641	369,032
法人税、住民税及び事業税	152,690	153,298
法人税等調整額	△22,786	△24,344
法人税等合計	129,904	128,954
中間純利益	256,736	240,077
親会社株主に帰属する中間純利益	256,736	240,077

②中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	256,736	240,077
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,935	△2,434
その他の包括利益合計	△1,935	△2,434
中間包括利益	254,801	237,642
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	254,801	237,642

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	386,641	369,032
減価償却費	63,520	59,491
のれん償却額	7,614	7,614
有形固定資産売却益	△5,618	-
有形固定資産除売却損	-	177
投資有価証券評価損	5,792	-
補助金収入	△3,224	△1,800
受取保険金	△9,213	△2,457
賞与引当金の増減額 (△は減少)	53,720	62,368
受取利息及び受取配当金	△106	△107
支払利息	13,619	15,056
売上債権の増減額 (△は増加)	△87,023	△30,332
棚卸資産の増減額 (△は増加)	18,045	247,614
前渡金の増減額 (△は増加)	171,933	51,119
仕入債務の増減額 (△は減少)	△62,207	△21,563
未払金の増減額 (△は減少)	△47,912	△7,665
前受金の増減額 (△は減少)	179,913	49,478
未払消費税等の増減額 (△は減少)	50,823	△43,402
その他	36,871	△13,601
小計	773,187	741,021
利息及び配当金の受取額	106	107
利息の支払額	△13,619	△15,056
補助金の受取額	3,224	1,800
保険金の受取額	9,213	2,457
法人税等の支払額	△176,486	△116,504
法人税等の還付額	72,899	80,187
営業活動によるキャッシュ・フロー	668,526	694,012
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△24,057	△364,605
有形固定資産の売却による収入	5,709	-
長期貸付けによる支出	△32,800	△45,523
長期貸付金の回収による収入	-	5,950
子会社株式の取得による支出	-	△67,970
その他	△4,622	△50,235
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,770	△522,385
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	379,960	300,000
長期借入金の返済による支出	△1,078,957	△129,124
リース債務の返済による支出	△4,471	△4,518
配当金の支払額	△60,600	△20,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△764,068	146,156
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△151,312	317,783
現金及び現金同等物の期首残高	1,765,471	1,092,085
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,614,159	1,409,868

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。